

展示会出展による新規顧客獲得と新事業展開



「店舗外観」

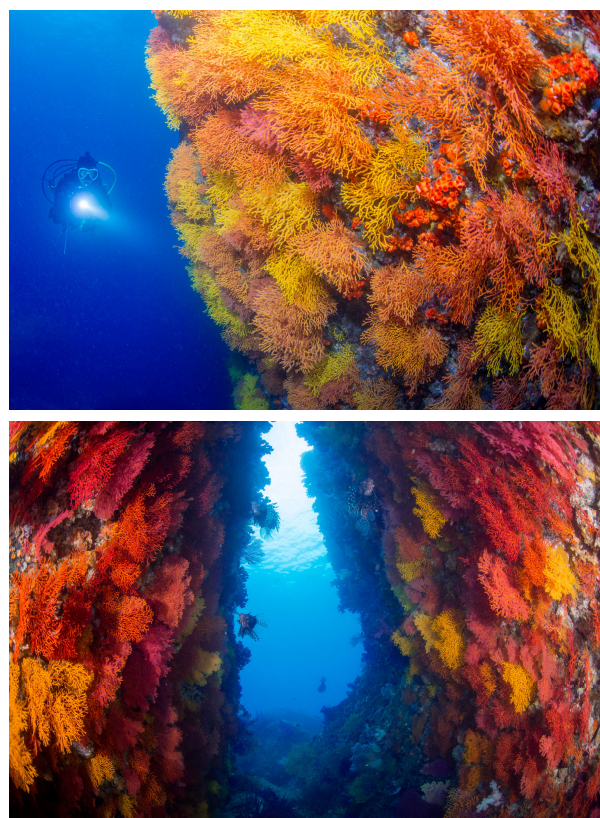
支援機関 愛南町商工会
支援内容 持続化補助金、マル経融資

事業者 合同会社 DIVE 愛南

代表者名 田中 翔
業種 他に分類されない娯楽業
所在地 南宇和郡愛南町外泊67-1
設立 令和4年6月10日
資本金 200万円

支援に至る経緯

合同会社DIVE愛南（以下、「当社」という）は、2019年個人事業としてスタートし、2022年6月に法人化。サービスではスノーケリング・体験ダイビング・ファンダイビング・ダイビング機材の販売などを展開。コロナ禍では、売上が落ち込むこともあったが、2023年から順調に売上も伸びてきており、更なる新規顧客獲得を模索していた。そのような中、閑散期である冬季の集客が当社の課題となっていたため、「ブルーオーシャンフェス K A N S A I」への出展を計画。「持続化補助金」を活用し、出展費用及び旅費の申請・パンフレット等の作成支援を行った。また、ダイビングと宿泊セットで来町される顧客が増加していたが、当町での宿泊施設の不足と当施設が手狭であったため機会損失となっていた。そのため、当社で宿泊施設を構えるため、マル経融資による資金調達を支援し、ダイビングスポットに近い場所の空き家改修を行い、新サービス提供の環境整備を図った。



「田中代表が撮影した愛南町の海」

支援の内容

- 【R5.11】代表から「ブルーオーシャンフェス K A N S A I」への出展の相談を受ける。事業計画に伴う現状及び具体的な施策等についてヒアリングを行う。
- 【R5.12】持続化補助金＜一般型＞申請に伴う事業計画書作成支援。
- 【R6.2】宿泊施設改修に伴う事業計画及び資金計画作成支援。（マル経融資）
- 【R6.3】融資決定及び補助金採択となり、事業完了期間までのスケジュールを改めて確認し、補助事業に取り掛かる。
- 【R6.7】宿泊施設 “& marin-とまりん”オープン
- 【R6.9】補助金事業が予定通り完了し、実施報告書作成指導する。

支援の効果

当補助金にて作成したパンフレットや事業計画により、ブース内において愛南町のダイビングの魅力を実効的に顧客に伝えることが実現でき、出展期間中に新規予約36件、計66名の新規顧客獲得につながった。また、展示会終了後には、新規予約の問い合わせが92件と今後も増加する見込みであり、宿泊施設のオープンも相まって更なる集客につながった。

「&marin-とまりん」の開業は、朝日新聞紙面及びデジタルにも掲載され、“ダイバーが泊まれる宿”として広く周知をすることができた。

今後の展開

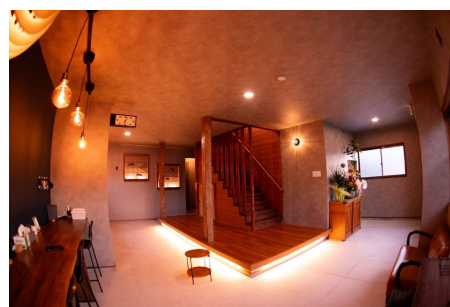
関西方面のダイバーに広く周知を行えたことによって、ダイビングサイトとしての知名度向上と閑散期の集客を図ることができた。さらに、宿泊施設「&marin-とまりん」の展開により、滞在が可能となったことでアクセスがしやすい店舗環境を創出することができた。今後も、関西圏域をターゲットに販路拡大を推し進め、いずれは全国のダイバーをターゲットとし、愛南の海を通じた魅力の発信と感動をお客様と共有できる、地域一番店を目指していきたい。



「パンフレット」



「ブルーオーシャンフェスKANSAI出展」



「&marin-とまりん」

活動を振り返って

review

事業者の声

代表 田中 翔



今回の事業により、関西圏域への販路拡大と宿泊事業の展開を効果的に行うことができました。展示会では、当社の雰囲気やスタッフの人柄を見て頂く良い機会となり、リピーター獲得にもつながっております。物価、光熱費高騰など小規模事業者をとりまく環境はまだまだ厳しい状況ですが、これからも支援機関に力を借りながら邁進してまいります。

支援者の声

愛南町商工会
経営指導員 城戸 慎也



上司のサポートにより、田中代表が思い描くビジネスプランを支援することができました。地域の課題解決とサービスの強みを上手く取り入れた良い事業展開であったと思います。更なる商圏拡大に向け、引き続き支援を行っていきたいと考えております。